



俳句：佐藤芳子



発行所

岩内神社社務所

岩内町字宮園 41番地

電話 0135-62-0143

FAX 0135-62-2224

令和六年 年間の祭事暦

一月	一日	午前六時	歳旦祭
二月	三日	午後一時	第九三回 安全操業大漁祈願祭
三月	七日	午前八時	四二歳厄祓祭
四月	八日	午後一時	第八九回 還暦奉賽燒
五月	十一日	午後一時	どんばい
六月	十四日	午後一時	第二三回 古稀祝
七月	十五日	午後一時	第五六回 喜寿祝
八月	二十一日	午後一時	第九十回 三三歳厄祓祭
九月	二十二日	午後一時	第二七回 分節祭
十月	二十六日	午前八時半	四一歳前厄祓祭
十一月	二十日	午前十一時	(海上渡御・還御祭)
十二月	二十三日	午後一時	(本祭・市中渡御)
次月	三十一日	午後三時	新恵比須講
毎月	十五日	午前八時半	大祓式並びに除夜祭
十月	二十日	午前十一時	七鎮秋招季
十一月	二十六日	午前十時	火靈
十二月	二十三日	午前十一時	大祓式並びに除夜祭

新年のご挨拶

岩内神社 宮司
池田 清美

新年あけましておめでとうございます。

本年は令和六年（甲辰）きのえたつ年であります。昨年はようやく新型コロナウイルス感染症も五類となり例大祭もコロナ禍前に戻り、渡御も二日間に亘って関係者各位のご奉仕により事故もなく無事終えることが出来ましたことは、神社関係者並びに氏子崇敬者に厚く御礼を申し上げます。本年は厄年会並びに節分祭もコロナ禍の前に戻し盛大に斎行いたしたく思っております。

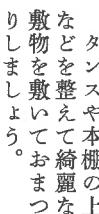
昨年度も氏子崇敬者各位のご奉仕、ご奉賛により一年間の各祭典行事も厳粛のうちに盛大に斎行することが出来ましたこと厚く御礼申し上げます。

年頭にあたりまして氏子崇敬者皆様のご隆昌とご健勝をお祈り申し上げます。

恵比須



『神棚がない場合のまつり方』



七福神の一神として広く民間に信仰されており、釣竿を持ち鱈を抱えた福々しい姿の神さまとして親しまれています。漁村・農家や商店街のされている方々に、招福の神さまとして多く祀られています。

立てるおまつりする方法もあります。合は、お神札のみを置ける場所を設けておまつりします。

出来るところから工夫してみましょう。

歳神さま



『現代神棚のご紹介』

お正月に家々に迎えまする歳神さまは、新しい年の穀物の稔りを約束してください。お守りくださる神さま、また私たちの生命を与えてくださり、いつも見守ってくれる尊い神さまです。

最近では現代のインテリアにも合うデザインの「現代神棚」といわれるものが増えております。また、お神札を棚の上に立てかけるような形でお祀りする事も可能で。お住まいの住宅事情に合わせて出来る範囲でお祀りしましょう。

鎮火祭神札

鎮火祭のお神札は、住んでいる地域のお神札です。

氏神さまは、それぞれの地域の心のよどころで、私たちのまちや地域、そして家庭をお守りくださる神さまです。

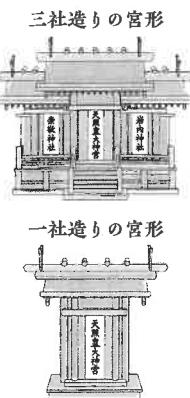
「お伊勢さま」の名で、全国の崇敬をあつめる伊勢の神宮のお神札です。また、神宮大麻ともいわれ、八百万の神々の中心となる神さままで日本の国を守り、全てのものに恵みを与えてくださる神さまです。

岩内神社神札

氏神さまのお神札は、住んでいる地域のお神札です。

天照大神宮

『神棚のまつり方』



令和6年 厄祓・歳祝 一覧表

	前厄	本厄	後厄	歳祝			
男性	24歳 41歳 60歳	平成13年生 昭和59年生 昭和40年生	25歳 42歳 61歳	平成12年生 昭和58年生 昭和39年生	平成11年生 昭和57年生 昭和38年生	61歳 70歳 77歳 80歳 88歳 90歳 99歳	昭和39年生 昭和30年生 昭和23年生 昭和20年生 昭和12年生 昭和10年生 大正15年生 昭和元年生
女性	18歳 32歳 36歳 60歳	平成19年生 平成5年生 昭和64年生 昭和40年生	19歳 33歳 37歳 61歳	平成18年生 平成4年生 昭和63年生 昭和39年生	20歳 34歳 38歳 62歳	平成17年生 平成3年生 昭和62年生 昭和38年生	

※厄祓祭・歳祝祭は例年同様社報にてご案内しております。社報に入れております案内用紙（ハガキ）にご記入の上、期日迄にご返信下さい。

新嘗祭

十一月二十三日新嘗祭が斎行され五穀豊穫の実りを神様にご報告しご神縁に感謝致しました。

新嘗祭とは・・・

新嘗祭は、天皇陛下がその年に収穫された新穀を天照大御神をはじめ全ての神様にお供えし、神の恵みに感謝する祭祀です。その年の五穀豊穫を祈る二月の祈年祭と対になるお祭りです。



神社関係者大会

去る十月十八日第七十二

回北海道神社庁後志支部神

社関係者大会が仁木町民セ

ンターにて開催されました。

式典・議事を終え記念講

演として「人の豊穫を祈る」

と題しまして、WBC侍ジャ

パン前監督栗山英樹先生を



講師にお招きし御講演を賜りました。大会には当社からも左記の通り受賞されました。なお、式典では表彰状並びに感謝状の贈呈式があり当社からも多数の御参加を賜り厚く御礼申し上げます。今後とも関係者各位の御協力をお願い申し上げます。

奉納・奉仕

次の通り奉納・奉仕戴きました。ここに御芳名を記し、謹んで御礼申し上げます。

境内地隣接土地奉納

例大祭用大榊奉納

例大祭用榦奉納

例大祭用車輛貸出奉仕

例大祭用音響設備一式貸与奉仕

例大祭用車輛貸出奉仕

鮮魚奉納

鮮魚奉納、金一封

メロン等農産物奉納

芋等農産物奉納

とうきび等農産物奉納

お米等農産物奉納

茅の輪設置奉仕

社殿向拝風除室設置奉仕

境内管理・草刈奉仕

茅の輪設置奉仕

社殿向拝風除室設置奉仕

境内管理・草刈奉仕

境内清掃奉仕

境内清掃奉仕

岩内神社奉賛会御入会の御案内

奉賛会では、町民氏子の心の拠り所である、岩内神社の維持設備を行うため、町民皆様に御協賛をお願い致しております。

ぜひ多数の方に御入会を賜りたくお願い申し上げます。

感謝状
受賞者
代表取締役 紀 哲郎 様

年会費 一口 六千円
事務局 岩内神社社務所 電話六二一〇一四三

一八興業水産㈱様

(有)丸善さとう様

長谷川生花店様

新井田俊明様

須佐浩明様

佐々木明様

清川電機サービス様

高橋動村細川利秀敏修様

木間則利修様

阿木孝雄輝一修様

木村憲明輝一修様

本間則利修様

阿木秀雄輝一修様

木村憲明輝一修様

～お神札・お守り・延寿せんべい等について～

授与所の日時は下記の通りとなります。初詣に是非ご参拝くださいますようお願い申し上げます。

月 日	開 所 時 間	頒 布 場 所
大晦日～元旦	午前11時～午後6時	授与所(社殿前)
1月 2日・3日	午前9時～午後5時	授与所(社殿前)
1月 4日～6日	午前9時～午後5時	社務所
1月 7日	午前8時～午後5時	授与所(社殿前)
1月 8日～	通常通り	社務所

祭事案内

大祓式並びに除夜祭

十二月三十一日 午後三時



大祓式により身も心も正常に新年を迎えるために半年の間に知らず知らずの罪穢れを形代に託し川に流します。併せて今年一年の感謝を御神前に報告申し上げます。

氏子の皆様の御参列をお待ち申し上げます。
※大祓式は毎年「半年に一度」左記の通り
斎行されます。

六月三十日午後三時より「夏越の大祓」
十一月三十一日午後三時より「年越の大祓」

安産祈願・戌の日曆



懷妊を報告し母子の無事と安産を祈願します。

懷妊五ヶ月目の「戌の日」に岩田帯を締め赤ちゃんの健やかな発育を願い、犬が安産であり丈夫な子を産むことにあやかりたいとの願いからとされています。

戌の日曆（令和六年一月～六月）

一月十一日(木)・二十三日(火)
二月四日(日)・十六日(金)・二十八日(日)

五月十三日(金)・二十日(水)
六月三日(月)・十五日(土)・二十七日(木)

◎ お納め出来るもの		
・御神札	・御守	・破魔矢
・熊手	・注連縄	・おみくじ
・松飾り等(神社や神事に関するもの)		
※ビニール類は取りはずしてお持ち下さい		
◎ お納め出来ないもの		

どんと焼は、正月に迎えた歳神様を御神火の煙で見送り、年の幸せや五穀豊穣、商売繁盛、家内安全、無病息災を祈願すると共に一年間の災いや厄運を払うことができると考えられています。また、どんと焼の火は「穢れを清める」「新しい命を生み出すもの」であり縁起が良いとされていました。なお、飾り終えた門松やしめ縄といった正月飾りや一年間お守りいたいた古いお神札・お守りは、粗末にならぬよう神社に納めます。当社においても、一月七日にどんと焼の神事焼納祭を斎行致します。



どんと焼・吉神札の納め方

一月七日 午前八時

節分祭・四十一歳前厄祓祭

二月三日 午後三時

季節の始まりを示す立春、立夏、立秋、立冬の前日はいずれも節分ですが、一年の区切りの意味もある立春前の節分に、厄祓を払う厄除祈禱祭が斎行されます。



当社では社殿において男性数え年四十一年歳(前厄)の方々の厄除祈禱祭後に「鬼は外、福は内」の掛け声と共に豆まきが行われ、一年の無病息災・家内安全健康祈願を願います。皆様方多数のご参拝をお待ちしております。

※令和二年から五年まで、コロナ禍により節分祭は祭事のみ斎行しておりましたが、令和六年より通常通り追儺式(豆撒き)を執り行います。
「としごいのまつり」とも呼ばれ、これから的一年が豊かな良い年であるようにと祈るとともに、国家の安泰を祈願する重要なお祭りが行われます。収穫を感謝するお祭りである新嘗祭と対になる形で、古くから重要な祭祀とされています。

祈年祭 二月十七日 午後一時

新年を迎えての各家庭の神棚清祓や厄祓等、団体祈祷以外での個人祈祷も受け付けております。
※他にも多種多様な祭事がございます。
※鏡餅は一月十一日の鏡開きにお召し上がり下さい。
鏡開きとは、お正月に神様に供えていた鏡餅を神様に感謝しながら食することで無病息災を祈願します。

新春神棚祈禱・個人祈禱・厄祓等

安産祈願・初宮詣・七五三詣・健康祈願・合格祈願・交通安全祈願・神恩感謝・結婚報告祭など。出向の祭事では、地鎮祭・上棟祭・新宅清祓など。御祈願・奉告祭などお気軽にご相談ください。



岩内神社ウェブサイト

《iwanai-jinja.com》

問合せ先: 0135-62-0143



祝祭日には
祭旗を
掲げましよう